

共和コンクリート工業株式会社との 業務提携および合併会社設立について

2021年7月26日



東証第2部 証券コード:5446

共和コンクリート工業株式会社との業務提携および合併会社(株式会社イノヴァス)設立のお知らせ

当社は、2021年7月26日開催の取締役会において、共和コンクリート工業株式会社(以下「共和コンクリート工業」)との間で業務提携(以下「本業務提携」)を行うことおよび共和コンクリート工業と共同で合併会社を設立することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

近年、我が国では気候変動の影響による気象災害の激甚化・頻発化、地震等の災害リスクを抱えておりますが、高度経済成長期以降に集中的に整備されたインフラ設備は加速度的に老朽化が進んでおり、防災・減災対策が大きな課題となっています。

また、人口減や少子高齢化により社会構造が大きく変化しているなか、経済が持続的に成長するためには、道路や鉄道といった産業基盤を支えるインフラの整備による経済活性化も必要です。

一方、建設作業現場では、若年入職者の減少もあり、慢性的な技能労働者不足が続いています。こうした状況下で、国土強靱化に向けて、我々の生活基盤、産業基盤を支えるインフラを整備・維持するためには、現場の工期短縮、品質の安定化、安全性の向上を図っていく必要があります。

当社と共和コンクリート工業は、鉄筋入りコンクリート構造物の研究開発および製造販売を促進することで、このような国土強靱化に向けた課題を解決し、両社の事業成長や企業価値の向上を図るため、本業務提携を行うとともに、事業を推進するため、合併会社を設立することといたしました。

鉄筋の製造・加工に関する技術、ノウハウを持つ当社と、コンクリート製品の製造に関する技術、ノウハウを持つ共和コンクリート工業が、それぞれの強みを持ち寄ることで、現場の省工数化を実現する鉄筋入りコンクリート製品をはじめ、新たな製品、ソリューションを提供、提案してまいります。

以上

環境

- ✓ 気候変動による気象災害の激甚化・頻発化
- ✓ 太平洋岸海域の巨大地震等、自然災害リスクの高まり

経済

- ✓ 人口減・少子高齢化による社会構造の変化に伴う消費の減少、経済の縮小
- ✓ 既存インフラ設備の老朽化進行

我が国の持続的な発展を実現するためには…

我々の生活基盤を支えるインフラ整備による

防災・減災対策

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化計画等

国内の産業基盤を支えるインフラ構築による

経済活性化

東京外かく環状道路プロジェクト、
大型有筋構造物プロジェクト等

社会

- ✓ 社会構造の変化に伴う労働力不足、就労者の高齢化
- ✓ 特に建設業界では職人不足、高齢化が顕著

工期遅延

コストアップ

品質・安全性
確保困難

建設現場の雇用促進、生産性向上が必要

- ・現場での長時間労働是正や危険作業撲滅により3Kイメージ払拭
- ・経験や技術に依存しない施工方法による幅広い人材の受け入れ
- ・少人数、短期間の施工で、かつ品質も確保

課題を解決するためには…

省工数化工法が求められている

プレキャストコンクリート工法等

合併会社設立に至った背景

北越メタル株式会社

- ✓ 鉄鋼素材製品から二次加工まで一貫した製造体制により高品質な製品の安定供給が可能
- ✓ 鉄筋の製造・加工に係る技術、生産能力、ノウハウを持つ

コンクリート製品を補強する
鉄筋素材製品の製造技術、加工技術に強み

51%



共和コンクリート工業株式会社

- ✓ 土木建築工事用コンクリート製品の製造販売を、北海道・東北エリアを基盤に全国に展開
- ✓ コンクリート製品の製造に係る技術、生産能力、ノウハウを持つ

現場の省工数化を実現する
プレキャストコンクリート製品の製造技術に強み

49%

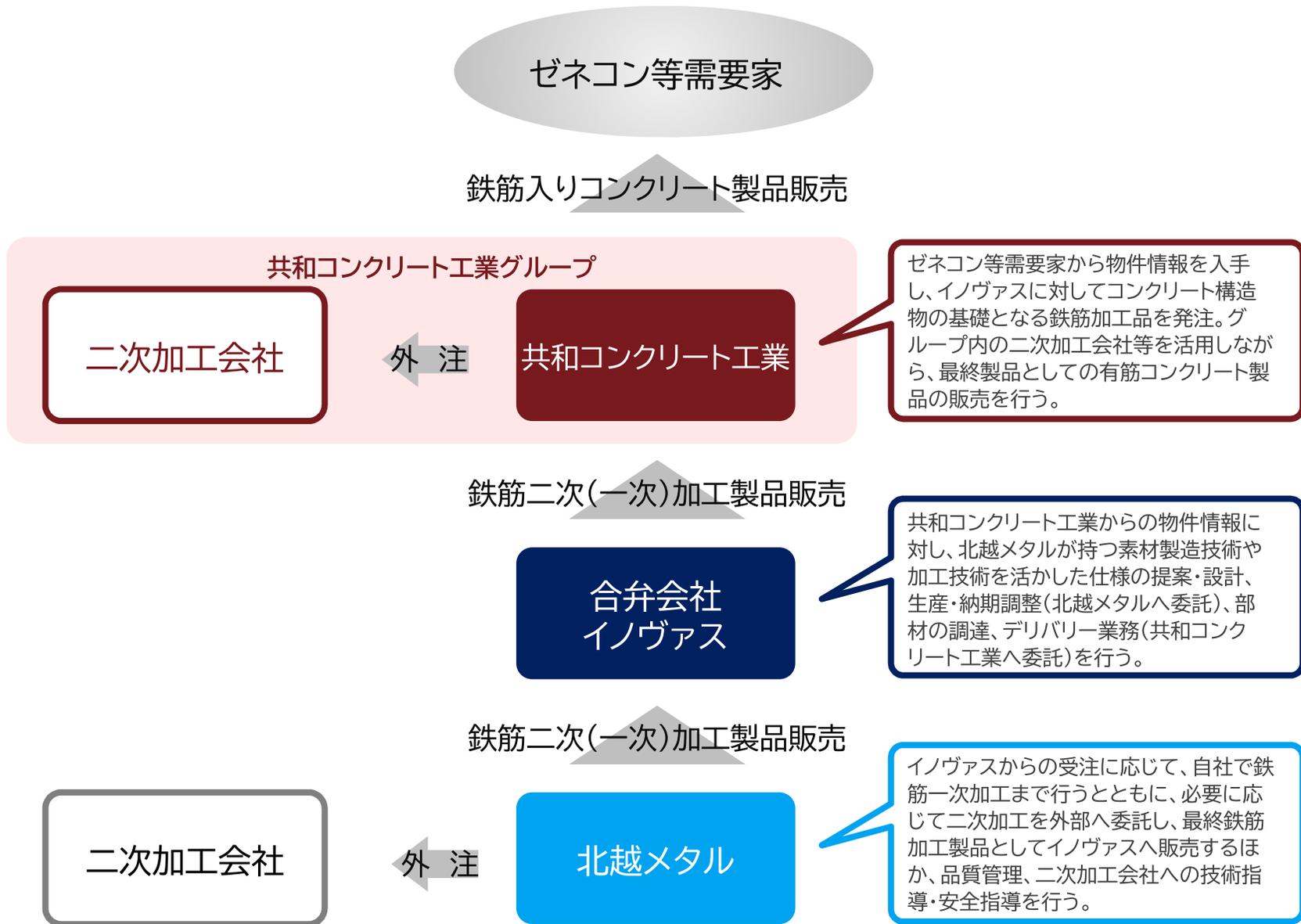
北越メタルと共和コンクリート工業は、現場の省工数化を実現する鉄筋入りコンクリート製品のほか、新たな製品、ソリューションを提供するため、業務提携を行い、合併会社を設立いたします。

高品質で低コストな鉄筋入りコンクリート構造物を安定的に供給するとともに、「鉄」と「コンクリート」に係る知見を活かし、これまでに無い、革新的な製品やサービスを創り出すことで、安全で持続可能な社会の実現にいち早く貢献したい。

“Innovation as soon as possible”

両社の想いを込めて、合併会社の社名はイノヴァス(Innovas)と名付けました。





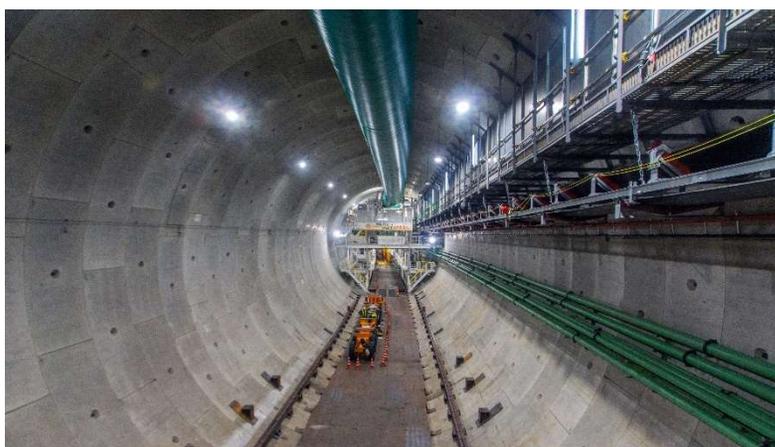
プレキャストコンクリート製品例



従来の北越メタルの製造範囲(鉄筋一次加工まで)



鉄筋二次加工を外注し、イノヴァスへ納入



東京外かく環状道路におけるプレキャストコンクリート製品使用例

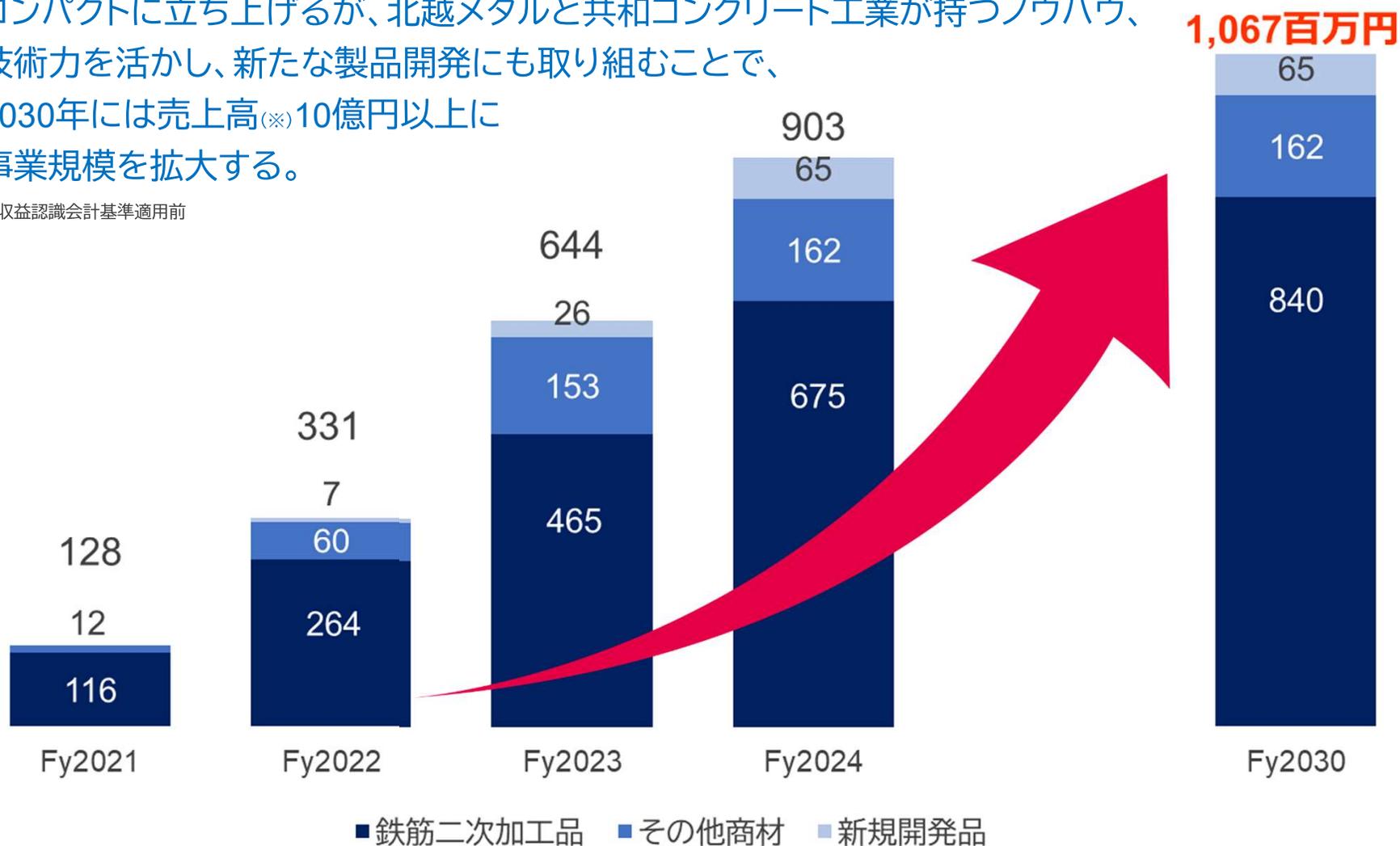


共和コンクリート工業が最終コンクリート製品へ

イノヴァスの売上目標(百万円)

コンパクトに立ち上げるが、北越メタルと共和コンクリート工業が持つノウハウ、技術力を活かし、新たな製品開発にも取り組むことで、2030年には売上高(※)10億円以上に事業規模を拡大する。

※収益認識会計基準適用前



合併会社の概要

商号	株式会社イノヴァス	
本店所在地	東京都豊島区南大塚3丁目10-10 いちご南大塚ビル3F (共和コンクリート工業(株)東京本社内)	
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 武仲 康剛	
資本金	10百万円	
設立年月日	2021年 7月27日(予定)	
事業開始年月日	2021年 8月 1日(予定)	
決算期	3月31日	
事業内容	① 鉄鋼二次製品の製造、加工および販売 ② 鉄筋入りコンクリート構造物に付帯する部材の仕入れおよび販売 ③ 鉄筋入りコンクリート構造物の研究開発 ④ ①～③に付帯または関連する一切の業務	
出資比率	北越メタル株式会社	51.0%
	共和コンクリート工業株式会社	49.0%

役職名	氏名	兼任状況
代表取締役社長	武仲 康剛	北越メタル株式会社 専務取締役経営統括本部長を兼務
代表取締役副社長	前川 知裕	共和コンクリート工業株式会社 常務取締役営業担当を兼務
取締役	南波 義幸	北越メタル株式会社 執行役員営業本部長を兼務
取締役	柴田 智治	共和コンクリート工業株式会社 執行役員生産部長を兼務
取締役	山崎 彰	北越メタル株式会社 技術管理本部長を兼務
取締役	近藤 和仁	共和コンクリート工業株式会社 技術部長を兼務
監査役	寺嶋 典裕	共和コンクリート工業株式会社 常務取締役管理担当を兼務
監査役	加藤 英司	北越メタル株式会社 経営企画部長兼人材戦略部長を兼務

合併相手の概要

商号	共和コンクリート工業株式会社(kyowa Concrete Industry Co.,Ltd)
本店所在地	北海道札幌市北区北8条西3-28
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 本間 丈士
設立年月日	1955年 5月12日
資本金	300百万円
社員数	457名(2021年5月31日現在 出向者含まず)
事業内容	土木建築用コンクリート製品の企画開発および製造・販売 土木建築工事の設計・施工管理、その他附帯業務

売上高の推移

2017.5期	2018.5期	2019.5期	2020.5期	2021.5期
470億円	491億円	484億円	522億円	590億円

共和コンクリート工業はコンクリートブロック業界で常にトップクラスの販売実績を上げています。現在、全国に一年間で納入される製品は、100万トン以上にもなります。

北越メタルの長期ビジョン「Metal Vision 2030〈絆〉」

「ものづくり」のその先へ。
エコとソリューションを提供し、
持続可能な社会の実現に貢献します。

加工品事業の強化

国の政策としての国土強靱化、インフラ整備
需要の取り込み
ビジネスパートナーとの協業により、市場開拓、
新製品開発

収益基盤、素材生産の基盤強化

生産性の向上、コスト改善、労働環境の改善

Fy2030

売上高:300億円

経常利益:20億円

売上高経常利益率:6.7%

Fy2024

売上高:270億円

経常利益:15億円

売上高経常利益率:5.6%

Fy2018(BM)

売上高:243億円

経常利益:3億円

売上高経常利益率:1.1%

海外市場への展開

大口顧客、海外現地法人とのアライアンスによる
加工品事業の海外展開

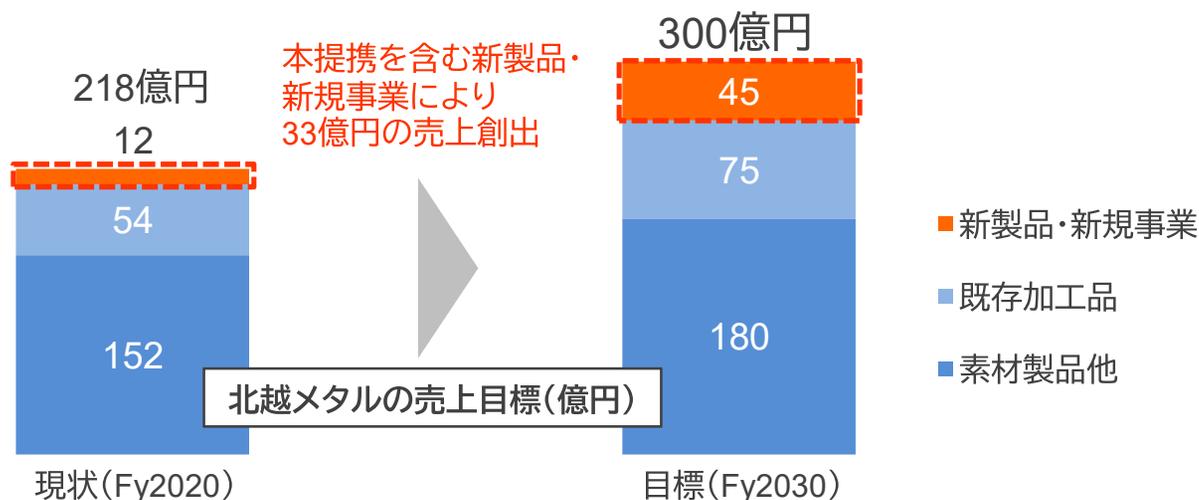
環境事業の強化

電炉を活用した産廃処理事業、排熱エネルギーを
活用した新たな事業の収益化

加工品事業を強化することで、

- ✓ 我々の生活基盤を支えるインフラの整備、国内の産業基盤を支えるインフラの構築といった、世の中のニーズに応える新たな製品を提供する
- ✓ 従来のビジネスモデルを変革し、新たな市場を開拓する
- ▶ 社会課題を解決することで、我が国の持続的な成長・発展に貢献するとともに、当社自身も持続的に成長・発展できる。

長期ビジョンを達成するためには、北越メタルにはない強みを持ち、シナジー効果を発揮できるパートナーとして、共和コンクリート工業の“力”が必要。



大型コンクリート構造物のプレキャスト化、大型有筋製品の需要が拡大することで、鉄筋使用量は、今後ますます増加する見込み

- ✓ 鉄筋の安定した調達先
- ✓ 鉄筋の加工方法、加工技術に関する知見を有するパートナー
- ▶ 加工コストも考慮したうえで、最適な構造筋設計の提案が可能になる。

生活や産業を支える高品質な有筋コンクリート構造物を、安定的かつ低コストで提供することで、持続的に成長・発展していくためには、共和コンクリート工業にはない強みを持ち、シナジー効果を発揮できるパートナーとして、北越メタルの“力”が必要。



当社の事前承諾なく、本資料の一部、又は全部を複写、複製し、又は交付することはお控えください。

本資料内の計画、目標、見込みといった将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている業績見込みとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

本件に関するお問い合わせ先

北越メタル株式会社 経営統括本部総務部

〒940-0028 新潟県長岡市蔵王三丁目3番1号

TEL:0258-24-5111(代表)

FAX:0258-24-4553

E-mail:soumu@hokume.co.jp